

お客さま各位

東 信用組合

預金金利および変動金利貸出の基準金利改定について

平素より格別のご愛顧を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

さて、当組合では今般の日本銀行の政策金利引き上げ、また市場金利の上昇を受けまして、預金金利および変動金利貸出金（短期プライムレート基準）の基準金利を下記のとおり改定いたしますのでご案内させていただきます。

今後とも、当組合として金融サービスの向上に努めてまいりますので、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

1. 対象預金

普通預金、大口定期預金、スーパー定期預金、定期積金など

2. 改定内容 改定日 令和6年9月9日より

普通預金

改定前	改定後	変更幅
0.02%	0.100%	0.080%

大口定期預金、スーパー定期預金 など （対象預金ならび期間表示は一部のみ表示）

期間	改定前	改定後	変更幅
1年	0.03%	0.130%	0.100%
2年	0.03%	0.150%	0.120%
3年	0.16%	0.160%	—
4年	0.16%	0.160%	—

定期積金

期間	改定前	改定後	変更幅
1年	0.025%	0.100%	0.075%
2年	0.025%	0.100%	0.075%
3年	0.150%	0.200%	0.050%
4年	0.150%	0.200%	0.050%

3. 対象となる変動金利貸出の基準金利と引上げ幅について

引上げ幅 0.15%

<一般・事業性資金>

<住宅ローン>

短期プライムレート連動貸出

MG保証付住宅ローン（短期プラ連動型）

（注）長期プライムレート連動貸出につきましては、従来どおり年2回基準月の金利に連動して見直しさせていただきます。

以 上